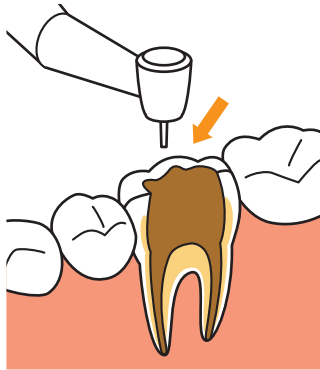




神経まで達した奥歯のムシ歯  
C3の治療の流れを説明します

## 歯の神経の治療の後、 被せ物(クラウン)を作ります

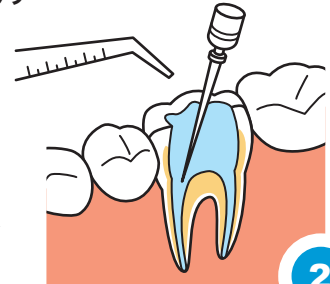


ムシ歯になって  
いる部分を削り、  
傷んだ神経を  
取り除きます

1

歯の根の部分をしていねいに掃除し  
消毒を繰り返します

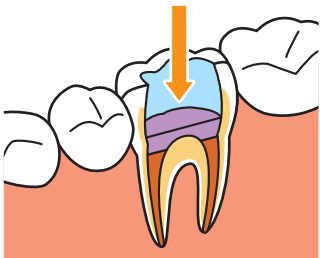
この治療を  
数回行います



※注意  
痛みはこの時点でなく  
なりますが、ここで中断  
するとバイ菌が住みつき、  
治療前よりも悪くなっ  
てしまいます。

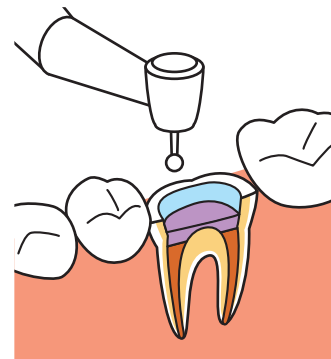
2

歯の根に防腐剤を詰め  
密封します



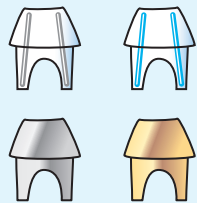
根の処置が  
完了したか、  
レントゲンで  
確認します

3



歯を削り  
形を整えます

4

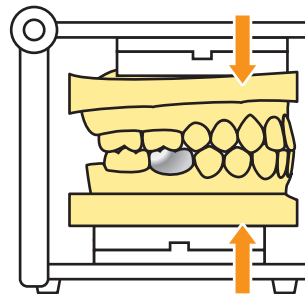


被せ物の土台  
(コア)を作り、  
取り付けます

材質には、金属やプラスチック、  
グラスファイバーなどが  
あります



5

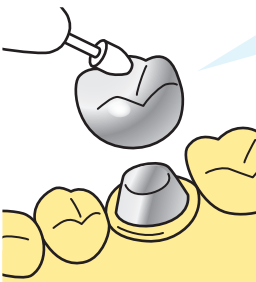


- Ⓐ 上下の歯の  
型をとり、  
模型を作ります
- Ⓑ 咬み合わせの  
位置を記録する  
型をとります

咬み合わせを再現する器械に模型を取り付け、  
被せものを設計します

6

咬み合わせを調整しながら  
クラウンを製作します

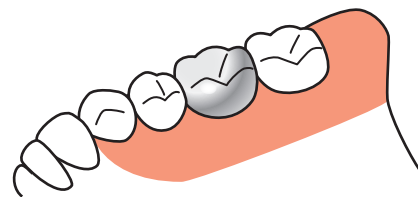


材質には、金属や  
セラミック、プラスチック  
などがあります

-  白色
-  金色
-  銀色

7

最終調整を行い、被せ物を接着剤で  
ぴったりくっつけ治療は完了です



8

